

目標達成計画

事業所名：グループホームやすらぎⅡ

作成日：令和3年3月12日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48 ・ 51	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中、家族と利用者との関係が薄くなっている。 ・業務に追われ利用者に関わる時間が少なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりの喜び、楽しみを日常生活の中で増やしていけるよう支援する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電話や手紙の支援をして家族との関係を深めていく。(ハガキ、一言メッセージなど利用する) 2. 利用者が制作された物をご家族に見て頂いたり、作成の状況を伝え、普段の様子など知って頂く。 3. 支払い時にガラス越しの面会。 4. 好みの食べ物を聞きとりして利用者と一緒に作る。 5. レクリエーションにこだわらず、隣に座って会話したり、話を聞く機会を増やしていく。 6. 業務に追われている時は一人で済ませないで他のスタッフに頼り、協力し合って時間を作り、レクリエーションを行って行く。 7. 空いている時間は手軽に出来るトランプや花札などの内容で提供していく。 	12ヶ月
2	36	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に指示的な声掛けがある。 ・スタッフ間の話している内容が聞こえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の尊厳を損なわない対応をスタッフが今一度意識していく。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年間の勉強会や委員会で利用者との関りについて、振り返りや事例検討、接遇、認知症状についての内容を取り入れ理解を深めていく。 2. 丁寧な声かけを意識していく。 3. 声の大きさに気を付ける。 4. スタッフ同志、声のトーンや大きさなど、気になることがあれば声を掛け合っていく。 5. 個室以外での申し送りや話し合いの時に、名前を言わず、部屋番号の下桁の番号を使用して話していく。 6. 尊厳を損なうような声掛けをしそうな時はスタッフ変わってもらう。 7. 指示的な声掛けにならない様に、利用者と一緒に「やりましょう」等と声を掛けていく。 	12ヶ月
3					
4					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。